

事務連絡

2024年7月22日

各県病労執行委員様

各県病労分会長様

各現業評議会分会長様

兵庫県立病院労働組合

兵庫県職員労働組合現業評議会

がんセンター建替整備工期延長について

連日のご健闘に対し、心より敬意を表します。

がんセンター建替整備の工期の延長について、分会への説明があり、県病労本部でも病院局より説明を受けました。

当局説明の主な内容、やりとりは下記のとおりです。

記

1. 当局説明（主な内容）

- 1) がんセンター建替整備の入札は、建築、機械、電気、受変電・自家発電、昇降機の5つに分けて行っており、8月～10月にかけて1回目の入札を実施した。
- 2) 1回目の入札では、建築、受変電・自家発電の工事業者は決定したが、その他の設備工事の入札については、万博会場整備や国内の半導体工場建設等による人手不足、ウクライナショック等による建築資材の高騰、建設業界の働き方改革による週休2日制の導入等の要因により、不調となった。
- 3) 全国的にも入札不調が頻発し、また、本件のような大規模な病院整備を出来る業者は限られている中、業者を確保する為には工期について柔軟に対応する必要があり、工期調整に応じる条件で、令和6年3月末に実施した入札において全ての設備工事業者を確保した。
- 4) 入札不調による再入札手続き及び業者との工期調整により、令和9年度末の開院予定となった。

2. 主なやりとり

組合) 2021年2月26日のがんセンター建て替え整備基本計画に係る現地交渉でも要請したが、新病院の建設スケジュールが延期となるが、それまでの間、現病院の老朽化対策を行っていただきたい。

当局) 現病院の稼働期間も考慮し、緊急度の高いものについては、病院側と共有の上で対策等を検討していく。

組合) 基本計画に係る現地交渉では、基本設計の段階から、分会の要望や意見を丁寧に

聞くことを確認している。分会書記局の位置についても、分会の意見を踏まえ対応してもらいたい。

当局) 要望等については、引き続き丁寧に対応していく。

組合) 今後必要な情報は適宜、本部に提供いただきたい。

当局) 工期に関することなど大きな動きがあれば、適宜情報提供させていただく。

組合) 分会に丁寧に説明をすること、また今後も問題が生じた場合は、丁寧に対応することをお願いする。

当局) 承知した。